

コープおきなわ創立40周年記念誌

あゆみ



ANNIVERSARY

発行にあたって



生活協同組合コープおきなわ
理事長 山本 靖郎

生活協同組合コープおきなわは、沖縄南部市民生活協同組合として、1976年2月に設立されました。沖縄県の本土復帰から4年後のことです。「子どもたちに安全でおいしい牛乳を飲ませたい」と集まった810名のお母さんの熱い思いが生協の原点です。

その後、共同購入の急速な伸長と店舗事業をスタートし、「ともに創る くらしと未来」の理念をかかげ、組合員世帯数22万世帯、事業高200億円余りの生協として2016年2月に40周年を迎えることができました。

これまでも、これからも、人が生きていくうえで、「安全と安心」は変わることのない大きなテーマです。これまでは「食の安全・安心」が中心テーマでしたが、今やそれに加えて「くらしの安心」が切実なテーマとなっており、いつまでも初心を忘れることなく、組合員さんと地域の安心に貢献することを大事にしていきたいと思います。

コープおきなわは、人と人のつながりである班を基本にした共同購入事業を1976年にスタートしました。1994年にスタートした店舗事業は8店舗となり、1998年からは個配事業にも取り組み、1990年にスタートした共済事業は全国的にも誇れる事業として伸長しています。これからの時代は組織の総合力が問われます。お一人おひとりのくらしにあった事業を、組合員さんの立場で丁寧に提案していくことが求められます。

「不安を安心に変えていく力」として、協同の力はますます大きな力になると確信します。「ともに創る くらしと未来」の理念を組合員さんや役職員で共有することが、地域との共存につながり、安心して暮らせる地域社会づくりにつながるものと考えます。

40周年を節目として、これからも、家族の幸福やあたたかい地域づくりを、ともに大切にしていくことをお約束して、理事長としてのごあいさつとさせていただきます。

2016年6月15日

目次

発行にあたって	3
大切にしてきたこと	6
写真で見る40年	9
10年後のコープおきなわ	22
40年のあゆみ	27
第1期 共同購入発展による急速伸長期	28
1975年度 【昭和50年度】	30
1976年度 【昭和51年度】	32
1977年度 【昭和52年度】	34
1978年度 【昭和53年度】	36
連帯の力で「県民生協づくり」	38
1979年度 【昭和54年度】	40
1980年度 【昭和55年度】	42
1981年度 【昭和56年度】	44
1982年度 【昭和57年度】	46
1983年度 【昭和58年度】	48
1984年度 【昭和59年度】	50
1985年度 【昭和60年度】	52
1986年度 【昭和61年度】	54
1987年度 【昭和62年度】	56
1988年度 【昭和63年度】	58
1989年度 【平成元年度】	60
1990年度 【平成2年度】	62
1991年度 【平成3年度】	64
1992年度 【平成4年度】	66
1993年度 【平成5年度】	68
1994年度 【平成6年度】	70
第2期 店舗チャレンジと経営停滞期	72
1995年度 【平成7年度】	74
1996年度 【平成8年度】	76
1997年度 【平成9年度】	78
1998年度 【平成10年度】	80
1999年度 【平成11年度】	82
2000年度 【平成12年度】	84
2001年度 【平成13年度】	86
2002年度 【平成14年度】	88

2003年度【平成15年度】	90
2004年度【平成16年度】	92
2005年度【平成17年度】	94
2006年度【平成18年度】	96
2007年度【平成19年度】	98
2008年度【平成20年度】	100
2009年度【平成21年度】	102
2010年度【平成22年度】	104
2011年度【平成23年度】	106
第3期 生協価値再認識と累積赤字解消期	108
2012年度【平成24年度】	110
2013年度【平成25年度】	112
2014年度【平成26年度】	114
2015年度【平成27年度】	116
専門委員会のあゆみ	121
商品活動	122
健康・食育推進委員会	123
子育て支援推進委員会	124
環境委員会	125
平和推進委員会	126
くらし見直し推進委員会	127
福祉的な活動	128
募金活動	130
機関誌	132
開発商品	133
コープおきなわ開発商品	134
産直商品	136
これまで開発した商品	138
地域おこし商品	142
資料編	145
組合員数・供給高・出資金の推移	146
年表	148
歴代役員名簿（発起人会～2015年度）	174
施設（2016年4月現在）	184
組織概要（2016年4月現在）	186
あとがき	187

大切にしてきたこと



本土復帰後の沖縄。物価高、有害食品、公害など、くらしと健康をとりまく情勢は厳しいものでした。そのような時代に、家族を守り誰もが安心してくらしできるようにしたいという、母の想いが県内で広がりました。

その想いはやがて沖縄初の市民生協「沖縄南部市民生活協同組合」をうみ、皆で力を合わせて願いを実現しようという動きとなり、生産者や地域とともに、くらしを守り向上させる様々な活動を育てすすめてきました。

設立から40年を経て「コープおきなわ」と名を変えても、私たちの中で常に流れ続けるものは、そんな母の想いです。そして今も、理念として続いています。

コープおきなわのめざすもの（理念）

ともに創る くらしと未来

■ともに創る

一人ではできないことも、知恵と力を寄せ合えば
願いを実現することができます。

私たちは、おたがいを認めあい、誰もが生協に
参加できることを大切にし、一つひとつの願いを
ともに実現していきます。

■くらし

「私と家族の健康を守り、日々のくらしをよく
したい」と誰もが願っています。

私たちは、一人ひとりの多様なくらしと思いを
大切に、人と人とのつながりやぬくもりのある
心豊かなくらしを創っていきます。

■未 来

21世紀は地球環境をはじめ社会が大きく変化
する時代を迎えています。

私たちは、人と自然が共生し、子どもたちが
すこやかに育まれる、持続可能で平和な社会の実現を
めざします。

「コープおきなわのめざすもの」（理念）とは、

- コープおきなわに集う人々で共に大切にするコープおきなわの目的、使命、
目指す社会です。
- 私たちが実現していくことを呼びかけるものです
- 私たちの日々の事業や活動を通して具体的にカタチにしていくものです。
- 一人ひとりの行動を通して、多くの人々や社会に伝えていきます。

